

高速炉サイクル技術で 豊かな未来社会を実現

Synergy

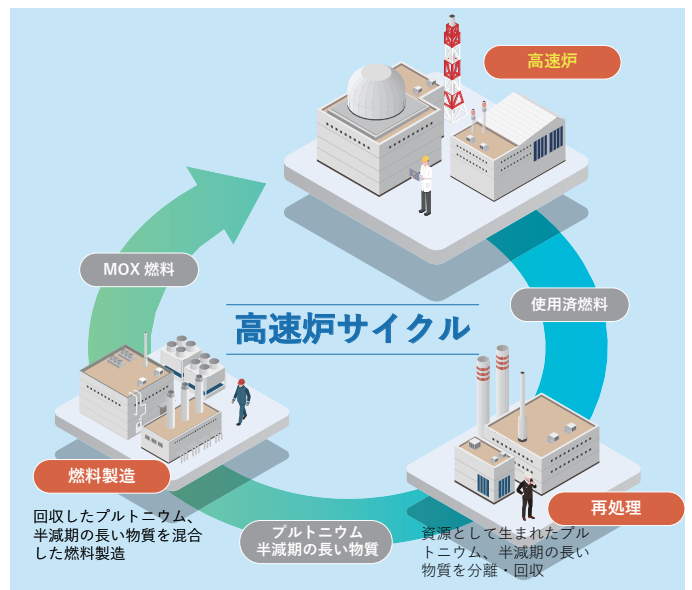
Sustainable

Ubiquitous

ウラン資源の有効利用、高レベル放射性廃棄物の有害度低減につながる高速炉サイクル技術を確立し、人々が安心して豊かに暮らせる社会の実現に貢献します。

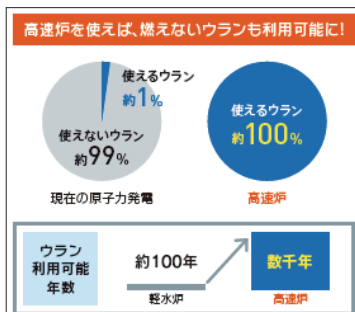
高速炉の開発による社会貢献

- 海外情勢に左右されずに**長期かつ安定的にエネルギーを確保**します。
- 放射性廃棄物による**環境への負荷を軽減**します。
- 再生可能エネルギーとも調和し、**太陽光や風力による発電量の変動を調整**します。
- がん治療に高い効果を有する**医療用ラジオアイソトープ(RI)**を国産化します。

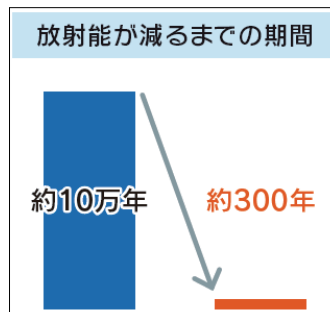


社会にもたらすイノベーション

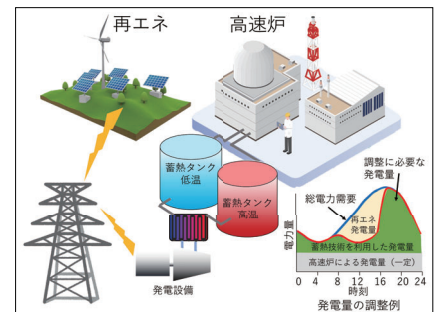
現在の軽水炉などに比べ、**ウラン資源の利用効率を飛躍的に高めます。**



放射性物質の量を減らしたり、半減期の長い物質を**半減期の短い物質に変換**します。

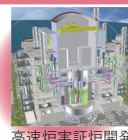


一時的にエネルギーを**熱として蓄え**、必要に応じて発電量を柔軟に調整します。



「常陽」の運転再開と期待

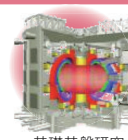
高速実験炉「常陽」はOECD諸国で、**高速中性子照射場を提供できる唯一の高速炉**です。2026年度中頃の運転再開後は、国内外から寄せられる**多くのニーズや期待に応えて**いきます。



高速炉実証炉開発



医療用 RI 製造など産業分野



基礎基盤研究核融合炉開発



人材育成国際協力